

CHANGE

変化が
チャンス



社内交流誌 季刊 サマンサ パックナンバーのご案内

社内恒例行事の報告や、お客様から聞いた『ちょっといい話』など、
サマンサグループで働く全ての仲間達で共有するエピソードや情報を掲載。
モチベーションアップにつながる様々な『ネタ』を発信しています。

偲
義
母
で
を



岡山営業所
リブ総社店勤務

親 節子 さん

この春、義母の三回忌です。

私にとって、親と呼べる最後の人が亡くなつて
もう一年がたとうとしています。
よく通つた義母の家は、今の時期なら、
裏庭に黄梅が咲き、良い香をはなつてゐる頃です。
日当たりの良い前庭には、ホーレン草や大根が葉を広げて、
春に採れるエンドウが小さく芽を出していることでしょう。

毎月、庭の花を摘んで、

お墓まいりにも、二人で良く行きましたね。

今は一人で、お店でお花を買って行つてますよ。

お義母さんは、一人でお墓まいりは淋しいです。

お義母さんの愛した、あの庭も今は無く、
新しい家が建ち、新しくらしが始まつているようです。

私も、もう通ることも無くなつてしまつました。

私は、いい嫁だつたかな？ 親孝行出来たかな？

よくわかりませんが、話好きの義母の良き聞き手には、
なれたような気がします。

お義母さんのように上手ではないけれど、
我家の小さな庭にも、水仙が少し咲き始めました。

今は我家の仏壇の中で、いつしょに暮らしてゐるお義母さん。

明日にでも水仙をお供えしますから見て下さいね。

『栄養が足らんから貰相なんじや』

などと言わないで、我家なりでがまんして下さいね。



02 新社長よりご挨拶

代表取締役社長 小野 晃

04

サマンサジャパン 株式会社 第14回 SQCサークル全社大会

金賞・感動賞 ぱふゅーむ	長野営業所	岡谷市民病院
金賞 ピンクのガーベラ	広島営業所	広島西医療センター
メエシターズ	岩国営業所	錦病院
Stop a liar	福岡支社	鶴見病院
River	神戸営業所	川崎病院
クール	鈴鹿営業所	イオンモール鈴鹿
銀賞 スマイルクラブ	徳山営業所	サンルート徳山
笑ちゃん	山口営業所	JABIL本館
フレスター・ピンク	岡山営業所	フレスタ合同
KIZUKIGIRLS	三河営業所	渥美病院
グリーンMAN	神奈川営業所	相模原協同病院
防災の愉快な仲間達	テクノサービス部	鶴見病院
呉シェルジュ	サムタイム部	フレスタ呉駅ビル店
チーム突撃隊	営業部	

05

金賞・感動賞 ぱふゅーむ 長野営業所 岡谷市民病院 コンシェルジュ

岡谷市民病院 コンシェルジュ	中村 真美さん
長野営業所	酒井 のぞ美さん
	総評 SQC管理室 森脇 室長

06

鈴鹿営業所 SQC発表会 お客様をお招きました

愛知県厚生農業協同組合連合会 海南病院 院長	奥村 明彦様
JA三重厚生連 企画部長	井ノ口 晋様
株式会社 ぎゅーとら 取締役人事部長	竹内 誠様
イオンモール鈴鹿 ゼネラルマネージャー	柏倉 泰子様
医療法人 白鳳会 総務部 部長	小川 安代様
	コメント 鈴鹿営業所 野坂 所長

08

受賞

地区長賞・体験事例優秀賞のW受賞!!

藤井 聖子さん	松本 加代子さん
柿原 典子さん	奥田 昌美さん
片山 ひろみさん	総評 SQC管理室 森脇 室長

10

みらいジャパン

医療法人社団 青寿会 武久病院様

事務部長	藤川 行平様
事務部総務グループ主席	磯部 信也様

輝け! みらいジャパン!

12

みらいジャパン

介護医療院

14

お客様紹介

看護師長様からのメッセージ

STAFF VOICE	MESSAGE
看護師長 砂崎 真由美様	船田 保子さん 大林 常務
椿 智鶴代さん	岩崎 さん

下期サイトマネージャー研修

16

研修

[1部] 必要とされる企業へ 小野 専務
[2部] コミュニケーションスキルを磨き、信頼関係を築く 中村 部長

20

Samansa Hot News

小野会長に日本商工会議所から賀状
徳山商工会議所から感謝状が贈られました

18

研修

令和元年度 長期社会体験研修生
山口県 周南市立 桜田中学校
教頭 友清 徳栄 先生

21

山口県立大学学生×
サマンサジャパン [project]

松尾量子先生 高濱拓海さん 中田帆南さん
太田彩花さん 山川良太さん

社長退任にあたり

去る四月一日の取締役会において、
社長を退任し、小野晃新社長に
バトンタッチすることとなりました。これから
は副会長として、新社長を陰から少しでも
支えることができればと考えております。七
年九か月の在任期間中、皆様には大変
お世話になりました。ありがとうございます。

先日、ある経済誌のインターネット版の記事を読んでいると、面白いイメージ写真を見つけました。アルファベットが書かれた積み木が「CHANGE」と並んでいるのですが、「G」がめぐられて「C」に変わろうとしているのです。GがCになると「CHANCE」です。「CHANGE=変化」が「CHANCE=チャンス」に。

今回の社長交代(CHANGE)が、
サマンサジャパンのさらなる発展
のチャンス(CHANCE)になるものと、大いに期待しております。

令和2年 4月

取締役副会長

守政 和浩

01 | Samansa Japan



4 月1日の取締役会において、第5代目の代表取締役社長に就任することになりました。この大役を仰せつかり、その責任の重さに身の引き締まる思いをいたしております。まだ未熟者の私ではございますが、誠心誠意、職務に精励いたす覚悟です。皆さまのご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

我社の経営目的は、縁あって共に働く仲間となった従業員に明るく豊かな人生を与えることです。江戸時代中期の俳人として最も後世に名を遺した松尾芭蕉の不易流行という俳諧理念があります。不易とは、永遠に変わらないこと。流行とは時代に応じて変化していくこと。ここ数年の時代の変化のスピードは凄まじいものがあります。人の心は変わらずとも、思考や行動パターンは変わってきます。AIの時代が到来し、凄まじい世の中の進化によって、私たちの周辺の生活様式や仕事の仕方が変わってきます。この部分が流行であり、不易とは、我社の理念です。経営理念を実現するために、企業理

念を共有し実践する。そして、お客様から絶対に必要とされる存在になるのです。我社が光り輝いているのは、理念を共有し、人間力あふれる素晴らしい従業員が存在しているからです。SQC活動を見ても、心が震える活動がたくさんあります。このような素晴らしい社風を守り続けます。

私の社長就任と同時に、今期より経営チームを立ち上げました。会社の規模が大きくなるにつれて、社長一人ではマネジメントができないからです。世の中には、「バカな集団」と「賢い集団」があります。「バカな集団」とは、独善的なリーダーがいて、思考停止したNo2がいて、無関心なその他大勢がいる集団。それに対して賢い集団とは、一人ひとりが役割を持っている集団。例え

ばリーダーという役割、リーダーを支えるという役割、自分の意見は言わないけど疑問があると質問する役割、誰かが発言すると「それいいね」とエールを送る役割、重い空気だと感じたらその場を明るくする役割、疑問を感じたら勇気を出して反論する役割、等々。これは、経営チームだけでなく、従業員の皆様にも、各所でそれぞれの役割を担って欲しいと思います。我社は、「賢い集

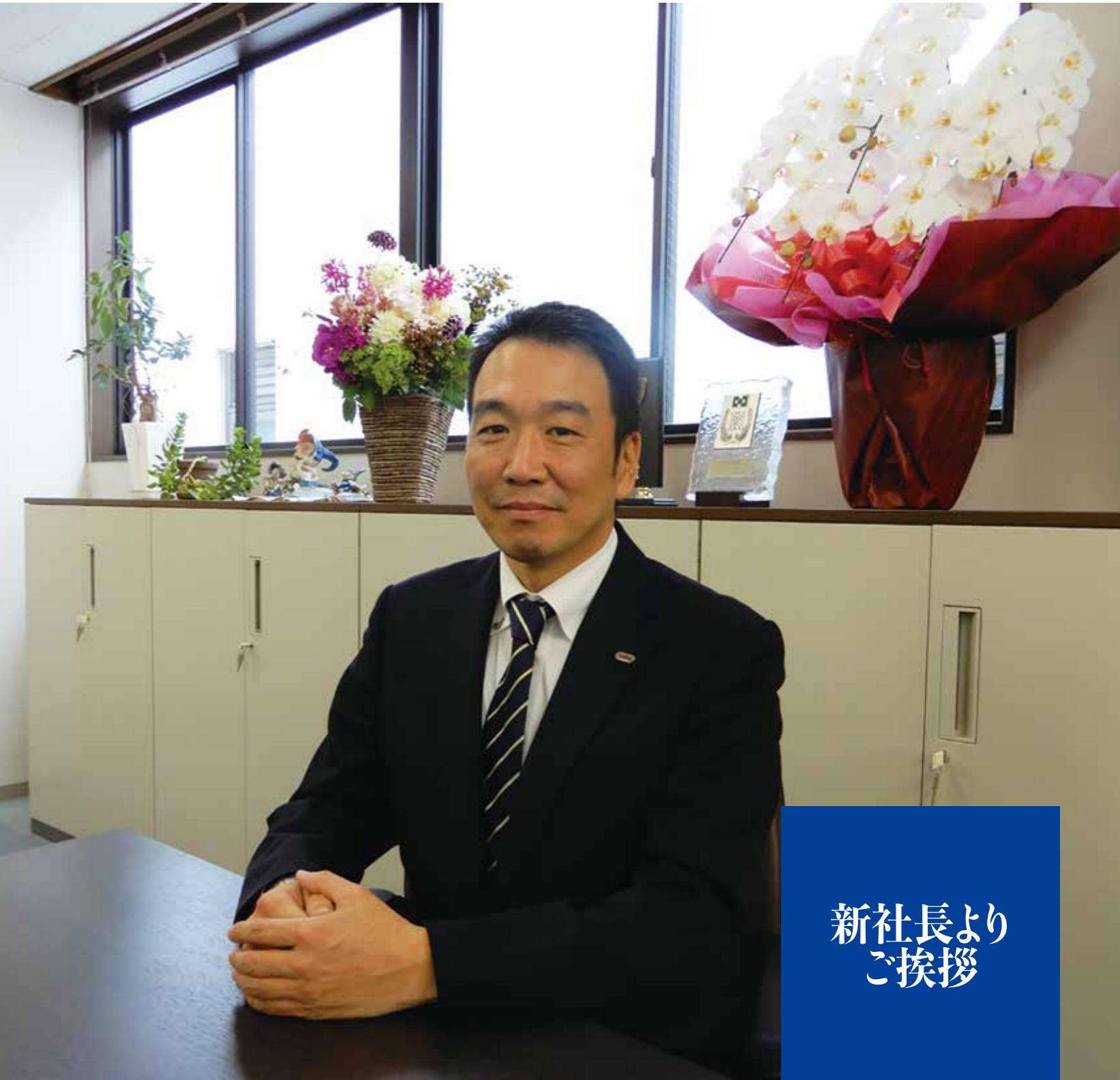
団」になることで、今以上に、お客様に喜びや感動をお届けします。

今年に入り、コロナウィルスの猛威で、今やリーマンショックを超える危機へと発展しようとしています。この終息が見えない状況の中、マスクの情報で不安ばかりを感じられるし、政府の対応も遅すぎます。未来を予測する事は非常に困難ではありますが、時にマサカの坂がやってきます。今後のコロナウィルスに関する事や、他に何が起こっても対応できるよう、危機管理意識を強く持ち、お客様にご迷惑をお掛けしないよう、従業員の皆様が不安を感じられないよう対応していきます。

我社がお客様から絶対に必要とされる存在になるために、そして、全従業員とその家族が明るく豊かな生活を営むために、ひたすら精進しやらゆる困難にも立ち向かい、全責任を持って経営にあたります。

令和2年 4月1日

代表取締役社長
小野 晃



新社長より
ご挨拶

「お 客様・ご利用者 様のために、私たちは何ができるのか、何をしなければならないのか。今日はぜひお客様の発表を聞いて、自分の部所やサイトへ持ち帰り、活かしてください。」

守政社長の挨拶で、大会がスタートしました。

鈴鹿営業所 イオンモール鈴鹿
クール

神戸営業所 川崎病院
River

守政社長 開会の挨拶

福岡支社 鶴見病院
Stop a liar
サマンサジャパン 株式会社

岩国営業所 錦病院
メエシスターズ

広島営業所 広島西医療センター
ピンクのガーベラ

SQCサークル全社大会

ナースエイド業務のサークルは、入院されている方のご家族へ、不足している備品や洗濯物の有無をお伝えするメッセージカードを、ベッドサイドに設置しました。このことで、ご家族が備品の確認をして洗濯物を忘れずに持ち帰って頂けるようになりました。

電話交換業務のサークルは、お客様である病院の職員様に掛かってくる悪質業者の電話番号のリスト化と、判断基準を明確化しました。悪質電話をお客様に繋ぐことなく未然に阻止することで、職員様が業務に集中出来るよう努めました。

サークルの発表ごとに、たくさん質問や意見が飛び交います。どのサークルもお客様を想う素晴らしい活動で、発表を終える度に会場から惜しみない拍手が送られました。

閉会の挨拶で守政社長は、「各サークルが色々な切り口で活動していくべきだつており、とても興味深かったです。発表をしたサークルは今後も素晴らしい活動を継続していただき、発表を聞いた私たちはまたです。」

今回学んだことを参考にして、次に繋げる。この活動こそがサマンサジャパンがこれからも前進する原動力となります。」と、締めくくられました。

2月14日、サマンサジャパン本社のある山口県周南市に、全国の事業所から14のサークルが集いました。各サークルが「お客様に喜んでいただきたい」「ご利用者様のお役に立ちたい」という想いを軸に、意欲的に取組んだ活動を発表しました。



**松元 孝一様
からのお言葉**

「どのサークルもテーマや対策が具体的かつ継続的で、ご利用者様や病院への想いがあり、その為の活動を進めたい!」という前向きな気持ちと、強い決意を感じました。今は昔と違い、患者さんが病院を選ぶ時代です。その為にQC活動は重要な要素となっています。我々も皆さんの素晴らしい活動に負けないよう頑張ります。本日は大変良いものを見せて頂きました。ありがとうございます。」



総評
SQC管理室 森脇 室長

日々のコンシェルジュ業務の中でも、メンバー皆が「もっと多くのご利用者様と関わるため、ご利用者様の心に寄り添える方法が何かないか」と考えていました。その中でも、ろう者の方とのコミュニケーションを取り取ることが難しく、充分なお手伝いができるいないという課題を感じていました。

「そうだ！ 手話はどう??
こうして、ぱふゅーむの
SQCサークル活動が
始まりました。」

今回の大会で感動賞を受賞した岡谷市民病院コンシェルジュ・ぱふゅーむサークルのリーダー中村真美さんと、担当社員の、長野営業所・酒井のぞ美さんに、活動の取組みや感動賞受賞での感想をお聞きしました。

長野営業所

酒井 のぞ美 さん

岡谷市民病院コンシェルジュ業務がスタートした3年前のこと、「玄関先に立つコンシェルジュという存在を、地域の皆様は受け入れてくださるのか、厳しい言葉でスタッフの心が折れてしまわないか」という私の不安や心配は、ひと月も経たないうちに打ち消されました。

とびきりの明るさと笑顔、ご利用者様に寄り添う気持ちすぐに職員様やご利用者様をサマンサのファンにしてしまったのです。彼女たちがそもそも持っていた高い人間性がなせる業であったと感じます。業務を重ねる中で様々なことを吸収し、雨後の筈のように成長してくれた自慢のスタッフたちでもあります。

この度の感動賞受賞は、これまでの努力を最高の形で労い、更なる成長を促す何よりの力となって、益々輝きを増すだろうと期待しています。

本当にありがとうございます。



感動賞受賞!!

2年前の春、初めて覚えた手話でご挨拶した時のことです。ろう者ご利用者様から思いがけず笑顔をいただいたことがきっかけとなり、この感動をメンバーと共感したいという想いで、SQC活動に取り組みました。

サークルのメンバーからも、「楽しく活動することができ、ご利用者様のために何ができるかを考え行動する大切さを知りました。『ご利用者様のお気持ちに真剣に向き合うことができました』等の感想を聞くことができました。

勇気を出して手話でご挨拶できた時の輝いた表情と気持ちは私たちの宝物です。

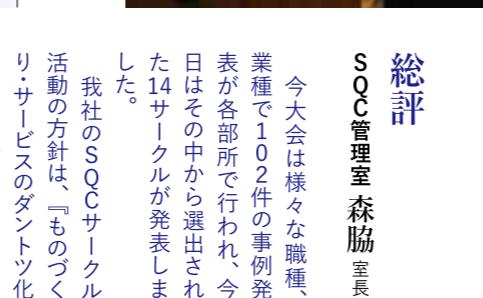
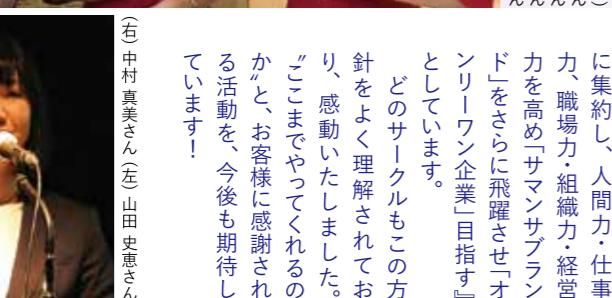
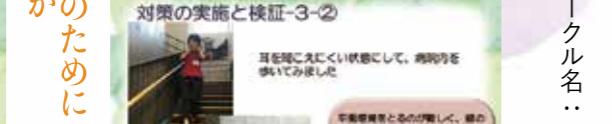
ひとりの感動を全員が共有し、共に成長

できたことは大きな喜びです。

これからもう者の方はもちろん、様々なご利用者様のお心に寄り添えるよう、活動を続けていきます。

素晴らしい賞をいただき、深く感謝申し上げます。

本当にありがとうございます。



長野営業所 岡谷市民病院
コンシェルジュ
サークルリーダー
中村 真美 さん

2年後の春、初めて覚えた手話でご挨拶した時のことです。ろう者ご利用者様から思いがけず笑顔をいただいたことがきっかけとなり、この感動をメンバーと共感したいという想いで、SQC活動に取り組みました。

サークルのメンバーからも、「楽しく活動することができ、ご利用者様のために何ができるかを考え行動する大切さを知りました。『ご利用者様のお気持ちに真剣に向き合うことができました』等の感想を聞くことができました。

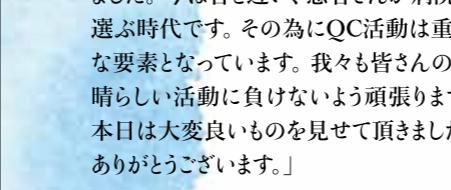
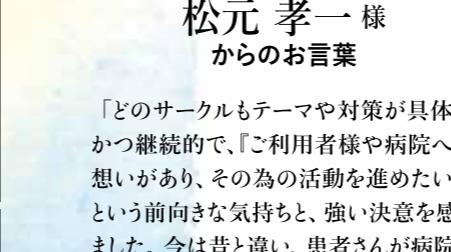
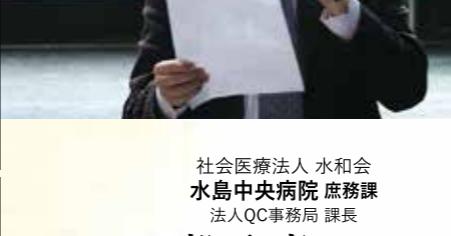
勇気を出して手話でご挨拶できた時の輝いた表情と気持ちは私たちの宝物です。

ひとりの感動を全員が共有し、共に成長できたことは大きな喜びです。

これからもう者の方はもちろん、様々なご利用者様のお心に寄り添えるよう、活動を続けていきます。

素晴らしい賞をいただき、深く感謝申し上げます。

本当にありがとうございます。



長野営業所 岡谷市民病院
コンシェルジュ
サークルリーダー
中村 真美 さん

2年後の春、初めて覚えた手話でご挨拶した時のことです。ろう者ご利用者様から思いがけず笑顔をいただいたことがきっかけとなり、この感動をメンバーと共感したいという想いで、SQC活動に取り組みました。

サークルのメンバーからも、「楽しく活動することができ、ご利用者様のために何ができるかを考え行動する大切さを知りました。『ご利用者様のお気持ちに真剣に向き合うことができました』等の感想を聞くことができました。

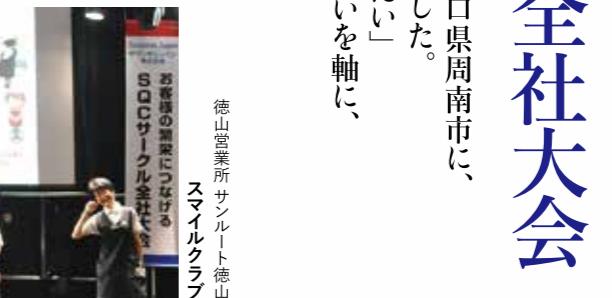
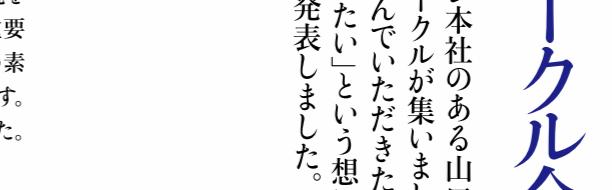
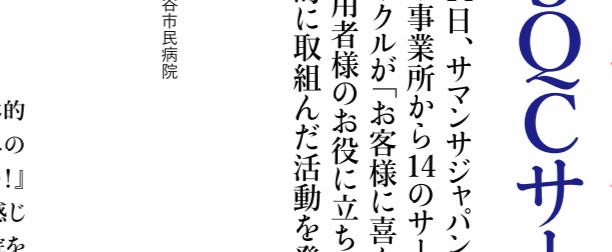
勇気を出して手話でご挨拶できた時の輝いた表情と気持ちは私たちの宝物です。

ひとりの感動を全員が共有し、共に成長できたことは大きな喜びです。

これからもう者の方はもちろん、様々なご利用者様のお心に寄り添えるよう、活動を続けていきます。

素晴らしい賞をいただき、深く感謝申し上げます。

本当にありがとうございます。



初

めて、SQCを見学させていただき正直驚いています。特に感銘を受けたことが3点あります。1点目は発表が非常に分かり易いことです。パワーポイントで資料を作成されているため見やすく、そして説明も分かり易く、聞きやすいことです。

2点目は病院の困っていることを全部サマンサさんが解決されているということです。問題点も患者様に対するものばかりで、病院として頭が下がります。病院はサマンサさんのこういった改善で成り立っていると改めて感じました。3点目は小野会長の一言で組織が動くということです。これはそう簡単に出来るものではなく、私も羨ましく思います。

お客様から大変うれしいコメントを頂戴しましたので、ご紹介いたします。

発

表お疲れ様でした。私も以前、松阪中央総合病院で事務部長をしておりましたので、サマンサさんの働きぶりはよく知っています。フロアサービスは患者様にも好評で『松阪中央病院に行つて分からないことがあつても黄色い服の人がいるから安心』という言葉をよく耳にしました。そういう信頼や安心をお届けできるのもこういったSQCからきてているのだと思います。また、サマンサさんの素晴らしい耳にします。そこまでにはどうしたら良いかを考え、対策を打たれしっかりと結果を出されているのは本当に感謝の言葉しかありません。これからもよろしくお願ひ致します。

J A 三重厚生連
企画部長
井ノ口 晋 様



愛知県厚生農業協同組合連合会
海南病院 院長
奥村 明彦 様



鈴鹿営業所 SQC 発表会の様子

鈴鹿営業所 野坂 所長

3日間のSQC発表会では、33サークルが発表しました。とても素晴らしい活動ばかりで、スタッフの感性の高さを改めて感じました。お客様に喜んで頂き、感謝とお褒めの言葉を直接お聞きする事ができ、スタッフの達成感ややりがいに繋がったと感じています。そして、62名のお客様にお越し頂けたこと、本当に嬉しく思っています。

ありがとうございます。

コメント

3日間のSQC発表会では、33サークルが発表しました。ではなく、現場のスタッフさんが自分達で考え、改善していくところが素晴らしいと思います。

鈴鹿営業所・SQC発表会にお客様をお招きしました

令和2年1月14～16日の3日間、鈴鹿営業所のSQC大会が行われ、全33サークルが発表しました。

今回は初めての試みで、お客様をお招きし、3日間で62名のお客様にお越しいただきました。

株会社 ぎゅーとら
取締役 人事部長
竹内 誠 様



株会社 ぎゅーとら
取締役 人事部長
竹内 誠 様

フォーマンスは何度か見学させて頂き、サマンサさんの素晴らしいことはもちろんのこと、お客様に喜んでいただくにはどうしたら良いかを考え、対策を打たれしっかりと結果を出されているのは本当に感謝の言葉しかありません。これからもよろしくお願ひ致します。

パ

フォーマンスは何度か見学させて頂き、サマンサさんの素晴らしいことは理解しているつもりでした。しかし、今回はSQCを見学させていただき『ここまでやつてくれた』ことまで考えていました。店をきれいに保ついただくことはもちろんのこと、お客様に喜んでいただくにはどうしたら良いかを考え、対策を打たれしっかりと結果を出されているのは本当に感謝の言葉しかありません。これからもよろしくお願ひ致します。



Q

C活動にご招待いただきありがとうございました。実は私もイオン入社当時QCをしており、QCの大変さは理解していました。その中で、業務の合間に時間を作り、これまでの活動を仕上げるの作業は本当に素晴らしいことだと思いました。実はプロアガイドのことは私も気付いていたのですが、まさかサマンサさんがしてくれていたとは思つてもいませんでした。こういった活

動は本来私たちがやるべき事なので、感謝しかありません。このQC活動を是非、イオンモール全従業員の皆さん方がしてくれていたとは思つてもいませんでした。こういった活



イオンモール 鈴鹿
ゼネラルマネージャー
柏倉 泰子 様

発

医療法人白鳳会 総務部 部長
小川 安代 様

表に出てきたアンケートにも書かせて頂いたように、4名のスタッフが非常に高い意識で掃除を頂いているので本当に感謝しています。施設は3つの建物があり、その周辺は樹木が多く、クモの巣や落ち葉が多いのですが色々なこ

とに気付かれるので助かっています。今までにも職員が気付かないようなどに気付いて、報告を下さり何度も助けられたかは分かりません。スタッフの意識もあると思いますが、会社の考え方をきちんと理解されているからだと今回の発表を見させていただき強く感じました。今以上に向かって欲しくではなく、現状維持で大満足です。これからもよろしくお願い致します。



この活動で感じた一番の効果は何でしょうか

誰でも、早く、かつ、きれいに作業ができるようになり、年齢や勤続年数に関係なく、均一的な作業ができるようになったことです。

このテーマを選定した理由や想いについてお聞かせください

人材不足の中、皆が辞めない職場作りを考えていました。

悩んだ末、限られた人でなければ出来ないという作業をなくし、誰でも早く、簡単きれいに品質を維持することができれば、業務に対する不安や負担を軽減できるのではないか?と考えました。また、作業の効率化によって、心と時間に余裕ができると、皆が協力し合い、楽しく働ける環境になり、辞めない職場作りへと繋がるのではないかと考えました。

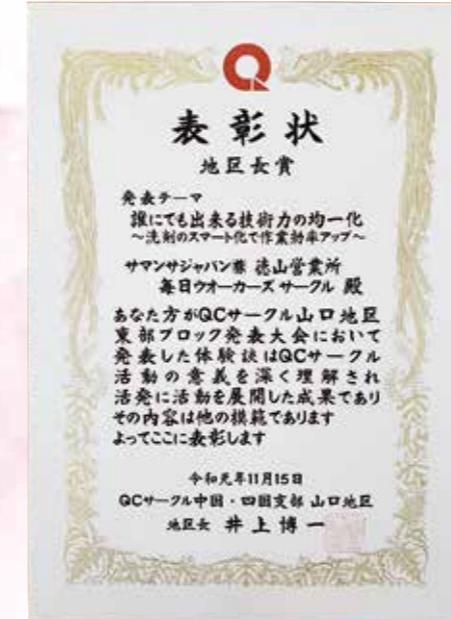
今回、見事受賞されたサークルメンバーの皆さんに、喜びの声をお聞きしました。



活動する中で、壁にぶつかったり、苦労したりしたことはなんでしょうか

今回はアルク4店舗でそれぞれ勤務するスタッフが集まり、活動しました。

皆がパート勤務であり、職場も離れていて、時間も調整し、集まるのが大変でした。またパソコンに不慣れなメンバーばかりで、資料作りにも苦労しました。



地区長賞



体験事例優秀賞



(左)柿原典子さん(右)片山ひろみさん

サークルのメンバー構成をお聞かせください

サークル紹介

毎日ウォーカーズ	サークルレベル	勤続年数
サイトマネージャー 藤井 聖子 さん	25年	25年
片山 ひろみ さん	25年	25年
柿原 典子 さん	5年	
奥田 昌美 さん	12年	
松本 加代子 さん	11年	

構成人員 5名 結成時期 2012年4月 平均年齢 36歳 月の会合回数 2回 最高年齢 36歳 1回あたりの会合時間 2時間 最低年齢 30歳 テーマ(このテーマで) 4回目

サークル結成: 8年

片山ひろみさん

このたびは、地区長賞、更には体験事例優秀賞を受賞し大変光栄です。表彰された時に、活動は大変だったけど、4店舗のみんなで頑張って良かった!と嬉しさがこみ上げてきました。大勢の前で発表するという経験も宝物になりました。この度の受賞を励みに、今後もSQC活動を続けていきたいと思います。

柿原典子さん

私にとって今回が、初めてのSQCサークル活動への取り組みでした。QCの手法や7つの道具と聞いても全く分からず状態からのスタートで、更には発表という大役をいただき、不安でいっぱいでした。しかし、皆さまの温かいご指導とお力添えにより、なんとかやり終えることが出来ました。本当にありがとうございます。

メンバーや普段それぞれ違う店舗で勤務している為、これまで日頃の交流が殆どありませんでした。今回の活動を通してミーティングや発表練習で交流できたことは、大変良かったと思います。

今回の受賞が嬉しいのはもちろんですが、長年QCに取り組んでいる他社の方々からコメントを頂けたことが一番嬉しかったです。



受賞式

ある、新南陽店の柿原さん、今宿店 奥田さん、秋月店・片山さん、慶万店の松本さんで結成し、新南陽店だけに絞り込んだ活動をしたサークルです。活動歴は4回目です。カーズサークルは、4店舗を纏めるサイトマネージャーの藤井さんと各店舗の責任者で、大変苦労を重ね活動をしてくれたこと。会合の苦労も連続であったと聞いています。サイトマネージャーの藤井さんが取り仕切りリーダーシップを發揮しよく完結されました。

まずは、発表お疲れ様

QCサークル中国・四国支部・山口地区は東部と西部の2ブロックに分かれ、東部ブロックは岩国から周南市までの参加企業25社が協賛し開催されています。因みに25社の内、サービス業は当社だけです。

今年度も、14企業が2会場に分かれ発表しました。この大会は会場ごとに地区長賞1、優秀賞2、優良賞があり、地区長賞に輝くと、中国・四国支部の大会の出場が認められ、支部大会で支部長賞に輝くと全日本の大会に出場できる勝ち抜きの大会です。

SQC管理室 森脇室長

QCサークル中国・四国支部・山口地区は東部と西部の2ブロックに分かれ、東部ブロックは岩国から周南市までの参加企業25社が協賛し開催されています。因みに25社の内、サービス業は当社だけです。

総評

「テーマ」誰にでも出来る技術力の均一化
「サブテーマ」洗剤のスマート化で作業効率アップ

サマンサジャパン株式会社
アルク4店舗
発表者:柿原(新南陽店)
片山(秋月店)

徳山営業所

アルク4店舗 毎日ウォーカーズサークル

地区長賞・体験事例優秀賞のW受賞!!

全国各地で開催される大会のひとつ 第6188回 QC

誰にでも出来る技術力の均一化

アルク4店舗 毎日ウォーカーズサークル

QC 第6188回 QC

東部ブロック発表大会

QCサークル山口地区

第6188回 QC

下関の医療福祉を取り巻く状況を教えてください

介護医療院について聞かせてください

地域との関わりを教えてください

全国的に高齢化が進む中、下関は全国平均に比べ高齢化の進行が10年早い地域です。地域の皆様には、病院で医療を提供した後は在宅施設を活用していただいている。ただ、地域全体で見ると受け皿としてはまだ数が足りておらず、施設への入所を待機している方も多くいらっしゃいますので、地域のニーズに対応しながら、バランスの取れた法人運営が必要となります。

昨年の3月末、国の決定で介護療養病床が廃止となりました。そこで、猶予期間に介護療養病床95床を介護医療院へと転換し、今後、増加が見込まれる慢性期の医療・構成され、部屋はプライバシーを保るためにパーテーションで区切られ、個室から2人、3人、4人部屋まで備えています。

また、地域貢献活動と武久地区環境美化のため、グループの職員で年2回、海岸清掃を行っています。可燃物、不燃物合わせて毎回約80袋のゴミを回収しています。綺麗になった海岸から見る夕日は、また格別です。

選ばれる施設を目指し、サービス至上に徹する

時代に合わせた
法人運営

医療法人社団 青寿会 武久病院

青く澄んだ武久海岸を眼下に望む、医療法人社団青寿会武久病院様。地域に根ざした施設運営をはじめ、地域貢献活動にも尽力し、夏祭りや海岸の清掃ボランティアなど、地域との関わりを大切にされています。今回は武久病院様の取組みと、清掃、施設警備のお手伝いをしているみらいジャパンについて、事務部長の藤川行平様、事務部総務グループ主席の磯部信也様にお話を伺いました。

輝け！

みらい ジャパン！



病院外観

介護医療院にリニューアルされた廊下

武久病院 事務部総務グループ主席 磯部信也様より病院概要を頂戴しました。

現在の許可病床数は267床（令和2年3月1日現在）で、回復期・特殊疾患・地域包括ケア、医療療養2棟の合計5つの病棟を運営しています。また、今年3月には、地域

当院は、昭和30年に創設し、今年で65年を迎えます。

スタッフの皆さん的人柄はもちろんですが、教育も行き届いていますし、期待以上のことをして頂いています。あえて言うなら、医療法人社団青寿会がさらに良くなるために、業務の中で感じたことを遠慮せずに提案して頂きたい。今は毎月、みらいジャパンさんと会議をしています。様々な意見交換をする中、当院の想いと同じ気持ちで働いてくださっていると感じています。今後も密に連携を取り、互いに協力し合っていきたいです。

みらいジャパンに今後期待することとは？

みらいジャパンさんに看護助手業務をお願いしたことが始まりです。みらいのスタッフさんの評判が大変良く、続けて清掃もお願いすることになりました。最初は本館のみでしたが徐々に他の施設へ広がっていき、今ではほぼ全ての施設の清掃をお願いしています。クレームも事故も無く、お願いしたらすぐに動いてくれますし、難しい要望にも、なんとか応えようとしてくれる姿勢がありがたいですね。

2年程前から夜間の施設警備もお願いしています。何かあればすぐ駆け付けて、問題があれば即解決してくれているので助かっています。

業務の始まりを聞かせてください

みらいジャパンさんに看護助手業務をお願いしたことが始まりです。

みらいのスタッフさんの評判が大変良く、続けて清掃もお願いすることになりました。最初は本館のみで

ましたが徐々に他の施設へ広がっていき、今ではほぼ全ての施設の清掃をお願いしています。クレームも事故

も無く、お願いしたらすぐに動いてくれますし、難しい要望にも、なんとか応えようとしてくれる姿勢があ

りがたいですね。

2年程前から夜間の施設警備もお願いしています。何かあればすぐ駆け付けて、問題があれば即解決してくれているので助かっています。

みらいジャパン 感動創造企業
株式会社 みらいジャパン

事務部長 藤川行平様

みらいジャパンとともに

看護師長様からのメッセージ

介護医療院 看護師長
磯崎 真由美 様

みらいジャパンのスタッフさん、毎日限られた時間の中でも1年365日、業務をしていただき、ありがとうございます。印象に残っているのは、当直室で化粧道具を落としてしまい、じゅうたんを汚した時の事です。汚れが取れず、みらいジャパンさんにお願いをしたところ、すぐに対応して頂き、感謝しています。また、トイレや水回り等、利用者様をはじめ、私たち職員も気持ちよく使用しています。今後ともよろしくお願いします。

輝け！

みらいジャパン！



椿智鶴代さん

仕事をする上で
大切にしていることは
ありますか？

挨拶です。実は、みらいジャパンで働くまで、挨拶をすることに恥ずかしさを感じていました。ですが、一緒に働く仲間の影響もあり、今は積極的に挨拶が出来るようになりました。業務中は事故やケガが無いよう常に周囲に気を配っています。病棟によって求められる要素も違うので、その場にあった清掃を心掛けています。

リニューアルされた 介護医療院はいかがですか？



医療法人社団 青寿会

武久病院

MESSAGE

ご利用者様に
喜んでいただるために

みらいジャパン
担当・岩崎さんからの
言葉

平成23年5月から本館の清掃業務がスタートし、今では北館・新館の清掃のお手伝いもしております。毎月の病院様との会議でお伝えする私共の要望にも、すぐ対応して頂き有難く思っております。

今回の取材でお褒めの言葉を頂戴しましたが、まだまだ力不足ではないかと思っています。さすがみらいジャパンと言って頂けるよう「笑顔での対応と、ご利用者様に快適に過ごして頂けるように」をモットーに、日々奮闘しております。

職員様とのコミュニケーションを大切に、ご利用者様を第一に想い、共に歩んで参ります。

STAFF VOICE

スタッフ：
船田 保子 さん
椿 智鶴代 さん

船田 保子 さん



みらいジャパンから
お客様へ

MESSAGE

ご利用者様に
喜んでいただるために

みらいジャパン
大林常務からの
言葉

今、私たちは感染防止のQCに取組んでいます。病院様からいつも共有いただいている感染についての情報を、スタッフ全員で共有するシステムをQCで創りたいと思っています。ご利用者様の安全を守るために、私たちが貢献出来ることは何なのか。さらに研修を重ね、今以上にお役に立てるようになりたいと考えています。

これからも「ご利用者様に喜んでいただく」という考えを大切に、より深く理解し実践していきます。

やりがいを教えてください

廊下が広くなつて、清掃しやすくなりました。介護医療院だけではなく、どの病棟・施設でも患者・入所者様や職員様のお邪魔にならないよう心掛け、特に接遇は大切にしています。患者・入所者様からお声掛け頂くことも多いので、心を込めて応対させて頂いています。

やつぱり「綺麗にしてくれてありがとうございました。介護医療院だけではなく、どの病棟・施設でも患者・入所者様や職員様のお邪魔にならないよう心掛け、特に接遇は大切にしています。患者・入所者様からお声掛け頂くことも多いので、心を込めて応対させて頂いています。

医療法人社団 青寿会

武久病院

MESSAGE

ご利用者様に
喜んでいただるために

みらいジャパン
担当・岩崎さんからの
言葉

株式会社 みらいジャパン

新店舗について 教えてください

周南市の中心地近くに位置する店舗です。県道沿いには多くのマンションがあり、単身世帯からファミリー層まで幅広い層にご利用頂いています。働く世帯が多い地域ですので、レンジで簡単に作れるおかずの紹介や、レシピ動画を流しています。また試食販売を毎日実施し、お客様と直接会話できる体制を整えています。



外観



フジ桜馬場店様の活動

株式会社フジでは「この街プロジェクト」という取組みをしています。警察や消防の行政機関と企業が協力して、地域への貢献を目的に、様々なイベントを行っています。今後は、「この街にフジがあつて良かった!」と地

株式会社 フジ フジ桜馬場店 様



サマンサジヤパン本社から徒歩3分。
2020年1月25日。山口県内10店舗目となる「フジ桜馬場店」が新規オープンしました。
株式会社フジ様は中四国エリアを中心に、地域の中核となるショッピングセンター「フジグラン」や、スーパー・マーケット「フジ」を展開し、地域の様々な生活シーンをサポートしています。
今回は、「フジ桜馬場店」の店長兼食品課長の保野忍様へお話を伺いました。

綺麗に陳列されています

サマンサジヤパンへ一言お願いします

域の方から言われるような独自のイベントをサマンサさんと一緒に作り上げ、win-winの関係を築いていきたいと思っています。



(左) 保野 忍 店長 (右) 藤井 所長



森本 治子 さん

サマンサジヤパンを導入したきっかけを教えてください

サマンサさんは清掃をお願いするのではなく、新規出店をするなら「サマンサジヤパン」という紹介を取入れています。通常は、店内壁面の陳列棚のみ冷蔵になっているのですが、通路の真ん中のひな壇にも冷蔵ケースを使用し、鮮度を保っています。

新規出店をするなら「サマンサジヤパン」という紹介を受けて導入に至りました。

いつも野菜がイキイキして綺麗ですね

新しい設備として冷蔵ケースを取り入れています。通常は、店内壁面の陳列棚のみ冷蔵になっているのですが、通路の真ん中のひな壇にも冷蔵ケースを使用し、鮮度を保っています。

会社様では、中国5県のフジ全店舗を対象に、半年に1度清掃品質コンテストを開催されています。その中でフジ新南陽店のサマンサスタッフはセラミック部門で4年間連続1位をとなりました。評価を頂くことはスタッフの励みになり、熱い想いを持ち業務に取り組んでいます。その姿勢は、周りのスタッフにも伝わり、良い影響を与えています。次回の

フジセキュリティ(フジ関連会社)

徳山営業所

藤井所長からの言葉

SOC活動を考えています。

例えば雨の日に傘立てを出すだけでなく、その傘立てを常に清潔に保つ工夫など小さな変化でも、お客様にこの店に来て良かったと感じて頂き、より多くの方がご来店下さるよう活動を進めて参ります。

サービスやレジで働くうちのスタッフも助かっています。挨拶もとても気持ち良く、私たちも見習わせてもらっています。

周南市の中心地近くに位置する店舗です。県道沿いには多くのマンションがあり、単身世帯からファミリー層まで幅広い層にご利用頂いています。働く世帯が多い地域ですので、レンジで簡単に作れるおかずの紹介や、レシピ動画を流しています。また試食販売を毎日実施し、お客様と直接会話できる体制を整えています。

周南市を中心とした地域で、多くの人々に愛される地域密着型の企業を目指して、これからも努力してまいります。

周南市を中心とした地域で、多くの人々に愛される地域密着型の企業を目指して、これからも努力してまいります。

1 回目の業態変更は約30年

前。夜間の仕事というイメージが強かつた清掃業務を昼間に変更する技術の開発と、接遇・マナー教育に重点をおき「魅せる清掃」を確立しました。2回目の業態変更では、SQC活動に積極的に取り組みました。お客様に喜んで頂くため、今自分たちに出来ることは何かを、社員・スタッフ全員で真剣に考え活動しました。



そして今、3回目の業態変更の時。人口減少、AIの導入、技能実習生の増加、異業種の参入・時代の流れと共に、社会環境も大きく変わり続けています。お客様の繁栄に繋がるSQC活動をめのポイントを出し合いまし



サマンサジャパンが進化し続け、必要とされる企業になる為には、マーケティング、そしてイノベーションが重要です。10年先を見通し、お客様の繁栄に繋がるSQC活動を進めること。



研修の後半には、中村部長による「サイトマネージャーの役割と必要なコミュニケーション力を深く理解する、グループワークが行われました。

サイトマネージャーとは?

初めにサイトマネージャーの役割を確認しました。「ヒト、モノ、コト」の、3つの資源が最大限の成果を生み出せるよう、サイトマネジメントすることがサイトマネージャーの役割です。

特に、スタッフ1人ひとりのパフォーマンスが最大限發揮出来るよう、スタッフを育成し、サポートすることの重要性が伝えられました。

良好なコミュニケーションとは?

グループワークでは、コミュニケーションを良好にするためのポイントを出し合いまし



た。「仲間への声掛け」「感謝を伝える」「相手の立場になつて考えてみる」など、サイトマネージャー達から様々な案が出てきます。

また、言葉だけでなく、表情や身振り、言い方など、非言語コミュニケーションも重要なことを学びました。コミュニケーションスキルを磨くことが、人間関係づくり、そして信頼関係へと繋がっていくことを深く理解しました。

最後に:

新しい時代の業態変更へ向けて、サマンサブランドの指針が再確認されました。



コミュニケーションスキルを磨き、信頼関係を築く

第63期下期のサイトマネージャー研修がスタートしました。

3回目の業態変更へ向け「SQC活動をさらに活性化し、サマンサにしか出来ないイノベーションを起こす」という目標を掲げ、社員・スタッフが一丸となつて、躍進し続けます。

下期サイトマネージャー研修

必要とされる企業へ



小野 専務

1 部

そして今、3回目の業態変更の時。人口減少、AIの導入、技能実習生の増加、異業種の参入・時代の流れと共に、社会環境も大きく

サマンサジャパンが進化し続け、必要とされる企業になる為には、マーケティング、そしてイノベーションが重要です。10年先を見通し、お客様の繁栄に繋がるSQC活動を

進めることはお客様目線に立ち、考え行動すること。

「私たちが必要とされる企業になる為には、今何をしなければならないのか。どのサイトも評価は高く、お客様は我社の品質の高さを認めてくださっています。今の業務に自信と誇りを持ち、SQC活動で付加価値を高め、売り物を磨いていきましょう。そして、お客様から必要とされる企業になりましょう」と、小野専務からサイトマネージャーへ伝えられました。

20代目の 長期社会体験 研修生でした

サマンサジャパンでの長期社会体験研修20代目の研修生でした。20年も続いている長期社会体験研修の研修生であることに、気が引き締まる思いがしました。また、研修派遣の報を聞いて諸先輩方からいただいた「サマンサジャパンでは充実した研修ができますよ。勉強になりますよ。」という激励の言葉は本当でした。教育現場を外の世界から見ることで、内側からでは気付くことのできなかつた、現場の課題やよさ、自分自身に欠けていたものに気付くことができました。また、学校教育に寄せられる期待の大しさや学校教育への惜しみない協力姿勢を肌で感じることができました。

中村部長から「今、どちらにおられますか?」と電話をいただいたとき、「一度ならず二度、三度ありました。「新幹線に乗ったのも二生分・座席を間違えたのも二生分?」となりました。

本当によく涙しました

会長の理念教育を15回聴講し、親孝行や命の重みについてのお話で毎回涙しました。5月から6月にかけては「私の親孝行」の編集作業を行い、レポートを読んではひとり一人が向き合った親孝行に感情移入してしまい、毎日、涙

しました。この業務は、私自身の親孝行を見つめるよい機会にもなりました。

4月に会長から「新幹線も二生分ぐらい乗ることになるでしょうね。」と言われました。営業所にも何度も訪問させていただきましたし、研修にも同行させていただきました。その際は、広島から乗車される中村部長と新幹線の

新幹線に「二生分」乗りました
座席を間違えたのも
二生分?

4月に会長から「新幹線も二生分ぐらい乗ることになるでしょうね。」と言われました。営業所にも何度も訪問させていただきましたし、研修にも同行させていただきました。その際は、広島から乗車される中村部長と新幹線の



でも、受講生の真摯で誠実な姿勢に感動しました。また、「パフォーマンスコンテストやSQCサークル全社大会では、お客様やご利用者様のために何ができるかを追求する姿勢や「サマンサの人になっていく姿を見て、「なぜ、ここまでできるの?」「すてきな人達だな」と心が震えて涙がでました。

**他の研修生や
知人と話すとき
「うちの会社は…」
と言っている
自分がいました**

本社でも各営業所でも、日常においても行事においても、目標す方向へ一つのベクトルとなつて動く社員・スタッフの皆さん姿を目の当たりにしました。同じ場所で同じ時を過ごすことができ、大変、心地よかったです。学校に帰つても、このような空間をつくりたいと思っています。

「自分の本業に誇りをもつ」これは、上期社員研修における会長の言葉です。私のめざす学校像も「自分の学校」として誇りをもつ学校」です。そこは、学校に関係するすべての人が生き生きと過ごすことのできる場でなくてはならない

サマンサジャパンでの
学びは13冊の
ノートになりました

会長の理念教育、指定図書や推薦図書を含めた読書活動などを琴線に触れた言葉・気付いたこと・考えたこと・分からぬこと・

感想を書き留めたノートは13冊になりました。これからも読み返しては反芻し、自分のものにしてい

サマンサジャパンで心に残ったことと、これから抱負をお聞きしました。

しました。この業務は、私自身の親孝行を見つめるよい機会にもなりました。

すてきな
人達に出会い
サマンサジャパンの
ファンになりました

数多くの社内研修会に参加させていただきました。どの研修会

長期間社会体験研修生

1年間

令和元年度

ありがとうございました!!

山口県周南市立桜田中学校 教頭 友清 徳栄 先生



まず、学部の特徴を聞かせてください。

太田さん

私たちの在籍する文化創造学科の特徴は、デザインだけでなく、日本文化も学ぶことが出来ることです。

デザインする上で難しいところはありますか。

中田さん

デザインといっても方法は幅広くありますが、基本的には殆どがパソコンでのデザイン作業になります。その作業は2年生から始めるのですが、パソコン慣れをしていないので、まずはパソコンを勉強することから始めます。

パソコンの操作は難しいですか?

太田さん

特殊なソフトなので、慣れるまでは難しいです。

今回の取組の中でもかなりパソコンを使いました。ユニフォームをイラストにする作業は、授業では殆ど使わないソフトだったので苦労しました。

PBLをやってみていかがでしたか。

皆さん

今回の反省点は、『全てが順調に進む訳ではない』という事を、最初に想定できていなかつたことです。

デザインのイメージで、私達とサマンサさんとで意見の相違があり、思った以上に時間がかかりました。その場面になって初めて、企業には企業のイメージや思いがあり、自分たちの思い通りになる訳ではない事を知りました。

今後社会していく時には色々なことを想定して、細かい事まで考えて実行しなければいけないことが分かり、大変勉強になりました。

サマンサジャパンでは、山口県が推進しているPBLのパートナーとして、2019年4月から、山口県立大学とタッグを組んでいます。

2019年度は、山口県立大学国際文化学部

文化創造学科学科長の松尾教授をはじめとした、4名の学生と課題解決に取り組み、1年間にわたるプロジェクトがこの度完結しました。

山口型 PBL

山口県立大学学生
×
サマンサジャパン
[project]

現在、山口県ではPBL(Project-Based-Learning)課題解決学習として、企業が抱える問題や課題について、学生が主体となって解決するためのプロジェクトを進めています。この取組は、大学と社会で共に学生を「共育」し、実践的な人材を育てていくことを目的としています。

サ マンサジャパンでは、明るく爽やかで、且つ機能的な色とりどりのユニフォームをオリジナルで製作しています。お客様から大変好評をいただいているユニフォームですが、そのユニフォームをアピールする機会が少なく、もっと多くのお客様

今回取組んだ課題

様に知っていただきたい!! という思いを抱いていました。そこで、PBLを機に、サマンサのホームページに「ユニフォームの紹介ページ」を新設して、学生の皆さんに、企画から写真撮影、デザイン制作、掲載まで取組んで頂きました。

この取組で成長できたなと感じることはありましたか。

中田さん

不慣れなことが多かったけど、その分、1つひとつ乗り越えて行けたことが、技術の向上に繋がったのではないかと感じています。

太田さん

技術の向上については私も同感です。また私は連絡役を受け持ったのですが、今まで学校以外の方とメールでのやり取りや調整をすることがなかったので、大変勉強になりました。こういった事は、社会に出てからも必ず必要になるので、ここで経験が積めて良かったです。

高濱さん

私は話し合ったことのメモを取り係をしました。メモをした自分の文章は主観的な意見になっていて、他のメンバーからの話を聞いた時に、『そういう風に表現できるんだ』と、客観的な見方や、より良い表現方法を考えられるようになりました。



(左から)教授 松尾量子先生 高濱拓海さん 中田帆南さん 太田彩花さん 山川良太さん

大学の授業と並行して、素敵なユニフォームの紹介ページを完成させてくれました。学生の皆さん、ありがとうございます!!



サマンサジャパンホームページを、是非ご覧下さい。



Samansa Hot News



賀状及び感謝状は、本社大会議室に展示しております。

小野会長に
日本商工会議所から賀状

小野会長の旭日小綬章の受章にあたり、日本商工会議所から賀状が贈られました。

『貴殿はこのたび叙勲の栄誉に浴されました。これは貴殿が多年にわたり産業経済の振興を通じて国家の興隆に尽された賜であります。ここに叙勲の榮をたたえお祝い申しあげます。』



徳山商工会議所から
小野会長に感謝状が贈られました

小野会長が徳山商工会議所に寄付をしました。
それに対し、感謝状が贈られました。

『貴殿におかれましてはこのたび徳山商工会議所に対し温かいご厚意を賜り深く感謝申し上げます。頂戴したご寄付は商工会議所活動を支える貴重な原動力として大切に使わせていただきます。ここに心より敬意をもって感謝の意を表します。』